

平成30年度 茨城県小学生バレーボール新人大会開催要項

主 催 茨城県バレーボール協会

後 援 茨城県教育委員会／茨城県スポーツ少年団／龍ヶ崎市教育委員会

主 管 茨城県小学生バレーボール連盟

- 1 期 日 男子の部 平成31年2月16日(土)・17日(日)
女子の部 平成31年2月16日(土)・17日(日)
混合の部 平成31年2月16日(土)・17日(日)または2月下旬(申し込み状況により決定します。決定後HPへ掲載するとともに、当該チームへ連絡いたします。)
- 2 会 場 龍ヶ崎市総合体育館「たつのこアリーナ」他
※混合の部は、別会場になることがあります。
- 3 種 目 男子の部、女子の部(32チーム)、男女混合の部
- 4 参加資格 ①平成30年4月1日に11歳未満のもので、同年5月1日現在、国・公・私立の小学校および各種学校に在籍している者。
②公益財団法人日本バレーボール協会加盟団体登録規程にもとづき、平成30年4月1日以降、申込締め切り日までに、参加チームごとに、JVA-MRSの登録を済ませていること。(ベンチスタッフを含む。)
チームスタッフは、複数の種目にエントリーすることはできない。
尚、茨城県スポーツ少年団に加盟しているチームも、同様の手続きを済ませること。
③スポーツ傷害保険に加入していること。
- 5 競技規則 平成30年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボールフリーポジション制を用い、さらに21点のラリーポイント制を採用する。
- 6 競技方法 3セットマッチトーナメント戦を原則とする。
- 7 チーム編成 チームは、監督・コーチ・マネージャー各1名(監督は成人であること)・選手14名以内とする。
※監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本バレーボール協会並びに日本小学生バレーボール連盟の共催する指導者講習会の受講証を所持しているか、日体協認定のバレーボール指導員、上級指導員、コーチ、上級コーチのいずれかの資格を有し、ともに証明証を試合時は、胸に下げていなければならない。
※監督、コーチ、マネージャーは2チームを兼任することはできない。
※男女混合の部のチーム編成は、より多くに選手が試合参加できるようにすることが趣旨であり、全日本バレーボール小学生大会茨城県大会に準ずる。(MRS登録が同一団体であり、コート内は必ず1名以上の男子または女子が混合でプレーすることなど。)

- 8 審判員 公益財団法人日本バレーボール協会並びに茨城県バレーボール協会の公認審判員とする。(各チーム指導者にもお願いする)
- 9 試合球 公益財団法人日本バレーボール協会が公認する、人工皮革軽量4号球カラーボール「ミカサボール(MVA500) モルテンボール(V4M5000-L)」(円周 62~64 重量 200~220g)を使用する。
ボール内圧については、6人制競技規則に準ずる。
- 10 競技服装 選手の背番号は1番から99番とするが、1番から14番が望ましい。ユニフォームの背番号等の色は、ルールに則って地の色と対称の色を使用し誰もが見えやすいものにすること。監督・コーチ・マネージャーの服装は統一し(短パン・Tシャツ・襟なしは不可)、監督・コーチ・マネージャー章をチームで用意し左胸に着用すること。
男女混合チームのユニフォームは、男女で違うユニフォームを着用し、番号が重ならないようにする。しかし、違うユニフォームを用意できない場合は、同一ユニフォームでも構わないが、男子が識別できるものを足首に付けること。
- 11 表彰 男女各1位~3位を表彰する。
- 12 申込方法 大会参加申込書に必要事項を記入し、MRS登録者一覧を添えて下記宛に申し込むこと。申込書様式は県小連公式ホームページよりダウンロードできます。
(<http://www.isvba.jp/index.htm>)
- 13 申込先 **【男子県大会、女子県大会】 ⇒ 各支部大会事務局**
西：松村博史 〒307-0001 結城市結城 13702 ☎0296-33-8504
南：高岡忠徳 〒315-0035 石岡市南台 1-31-13 ☎0299-26-7090
央：金井吉延 〒311-1722 行方市次木 961-11 ☎0291-35-3785
北：金澤 実 〒319-1413 日立市小木津町 1962-3 ☎0294-51-3032
- 14 申込期間 **【男子】**平成30年12月20日(木)~平成31年1月7日(月)
【女子】支部別大会終了3日以内 厳守
【混合】平成30年12月20日(木)~平成31年1月7日(月)
- 15 参加料 1チーム5,000円(会場受付にて徴収)
- 16 組合せ 大会事務局において責任をもって行う。
- 17 その他 チームの指導者は、選手の既往症や健康状態を保護者から良く聞いておくこと。審判上の注意事項、競技上の注意事項を熟読のうえ参加のこと。